



2016年2月15日

各 位

会 社 名 サントリー食品インターナショナル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 鳥 井 信 宏  
(コード番号：2587 東証一部)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長  
安 井 信 裕  
(TEL. 03-3275-7022)

### 親会社等に係る決算概況に関するお知らせ

当社は、下記のとおり、当社の親会社であるサントリーホールディングス株式会社の2015年12月期 決算内容を開示しますので、お知らせいたします。

記

#### 1. 開示内容

サントリーホールディングス株式会社 2015年12月期 決算概況

以上



2016年2月15日

## 2015年12月期 決算概況(連結)

会 社 名 サントリーホールディングス株式会社 URL <http://www.suntory.co.jp>  
 代 表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)新浪 剛史  
 問 合 せ 先 責 任 者 (役職名)執行役員 広報部長(氏名)濱岡 智 広 報 部 TEL (03)5579-1150  
 TEL (06)6346-0835

(百万円未満切捨て)

### 1. 2015年12月期の連結業績(2015年1月1日～2015年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2015年12月期	2,686,765	9.4	185,094	12.3	156,286	1.6	45,239	17.9
2014年12月期	2,455,249	20.3	164,753	30.2	153,842	27.6	38,363	△ 80.4

#### (参考) のれん等償却前利益

	営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2015年12月期	254,827	18.0	226,019	10.2	103,471	30.7
2014年12月期	215,933	43.2	205,023	41.6	79,145	△ 63.2

※ のれん等償却前利益 = 利益 + M&Aにより発生するのれん、商標権等償却費

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後1株当 り当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%	%	
2015年12月期	66	19	-	-	5.2	3.4	6.9			
2014年12月期	56	20	-	-	4.7	4.5	6.7			

(参考) 持分法投資損益 2015年12月期 △ 5,062 百万円 2014年12月期 △ 860 百万円

EBITDA倍率 2015年12月期 4.5 2014年12月期 5.2

※EBITDA倍率=劣後債務資本性考慮後ネット有利子負債(借入金+社債-現金・預金他)÷EBITDA

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
2015年12月期	4,606,990	1,162,629	18.6	1,254	32			
2014年12月期	4,536,537	1,190,756	19.4	1,290	82			

(参考) 自己資本 2015年12月期 857,673 百万円 2014年12月期 882,022 百万円

D/Eレシオ 2015年12月期 1.11 2014年12月期 1.15

※D/Eレシオ=劣後債務資本性考慮後ネット有利子負債÷純資産

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2015年12月期	266,237	△ 207,552	6,527	257,990				
2014年12月期	157,686	△ 1,473,724	1,077,974	199,308				

(百万円未満切捨て)

## 2. 配当の状況

	年間	配当金総額(年間)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	円 銭	百万円	%	%
2015年12月期	12 00	8,205	18.1	0.9
2014年12月期	12 00	8,199	21.4	1.0

## 3. 2016年12月期の連結業績予想(2016年1月1日～2016年12月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,730,000	1.6	188,000	1.6	160,000	2.4	50,000	10.5	73 15

(参考)

のれん等償却前利益

258,000	1.2	230,000	1.8	108,000	4.4
---------	-----	---------	-----	---------	-----

(参考)個別業績の概要

2015年12月期の個別業績(2015年1月1日～2015年12月31日)

(1)個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2015年12月期	60,377	△ 20.8	24,447	△ 43.3	24,389	△ 45.4
2014年12月期	76,259	16.8	43,111	35.6	44,633	39.7

	当 期 純 利 益		1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
2015年12月期	7,513	△ 80.7	10	99	—	—
2014年12月期	38,969	△ 48.8	57	09	—	—

(2)個別財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2015年12月期	2,046,401	530,658	25.9	776 07
2014年12月期	2,072,729	525,848	25.4	769 57

(参考) 自己資本                      2015年12月期 530,658百万円                      2014年12月期 525,848百万円

## 経営成績

### 1.当連結会計期間の概況

当連結会計期間(2015年1月1日～2015年12月31日)の世界経済は、不確実性が続く環境であったものの、全体として緩やかな回復がみられました。わが国経済においては、個人消費に底堅い動きがみられるなど、緩やかな回復基調が続きました。

こうした中サントリーグループは、〈飲料・食品〉〈酒類〉〈その他〉の各セグメントにおいて国内外で積極的な事業展開を行いました。当期の業績は、売上高2兆6,868億円(前年同期比109.4%)、営業利益1,851億円(同112.3%)、経常利益1,563億円(同101.6%)、当期純利益452億円(同117.9%)となりました。

なお、グローバル企業との比較に有効な指標として、のれん等償却前利益では、営業利益2,548億円(前年同期比118.0%)、経常利益2,260億円(同110.2%)、当期純利益1,035億円(同130.7%)となりました。

#### 〈飲料・食品セグメント〉

サントリー食品インターナショナル(株)は、ブランド強化や新規需要の創造に取り組み、国内・国際事業両輪でさらなる成長を図りました。また、同グループ全体での品質の向上や、コスト革新による収益力強化にも取り組みました。

国内事業では、重点ブランドの強化に加え、新しい価値を持つ商品の投入や高付加価値商品の強化を通じ、新たな需要の創造に取り組みました。

「サントリー天然水」は、“清冽でおいしい水”“ナチュラル&ヘルシー”をブランド独自の価値として訴求しました。「サントリー 南アルプスの天然水」等の小容量商品が好調に推移したことに加え、4月に発売した「サントリー 南アルプスの天然水&ヨーグリーナ」が大きく寄与し、ブランド全体の販売数量が大幅に伸長しました。

「BOSS」は、主力商品のリニューアルに加え、「プレミアムボス ブラック」「同 微糖」が好調に推移し、販売数量が大きく伸長しました。

「伊右衛門」は、販売数量が前年並となりましたが、特定保健用食品「特茶」が引き続き好調に推移しました。

「GREEN DA・KA・RA」は、リニューアルした「同 やさしい麦茶」が堅調に推移し、販売数量は前年同期を上回りました。

「オレンジーナ」は、オレンジーナ・シュウェップス・グループと共同開発した「レモンジーナ」に加え、季節限定商品も寄与し、販売数量が大幅に伸長しました。

特定保健用食品は、「伊右衛門 特茶」に加え、3月にリニューアルした「サントリー 黒烏龍茶」が好評を得ました。「ペプシ スペシャル」「サントリー 胡麻麦茶」「ボス ブラック」ボトル缶等を含めた特定保健用食品合計の販売数量は前年同期を大きく上回り、同社が市場拡大を牽引しました。

また、7月31日付でジャパンビバレッジグループおよびジェイティエースターグループが同社グループに新たに加わり、お客様のさまざまなニーズにお応えする“総合飲料サービス提供事業”を開始しました。

国際事業では、各エリアにおいて重点ブランドの一層の強化やコスト削減等を実施しました。

欧州では、<sup>オレンジナ</sup>「Orangina」<sup>オアシス</sup>「Oasis」<sup>シュウェッピス</sup>「Schweppes」<sup>ルコゼード</sup>「Lucozade」<sup>ライビーナ</sup>「Ribena」等の主力ブランドを中心に積極的なマーケティング活動を展開しました。フランスでは、「Orangina」で新たな広告宣伝を行うなど、ブランドコミュニケーションを刷新しました。スペインでは業務用で「Schweppes」が好調に推移しました。英国では、「Lucozade」で新商品の投入や積極的なマーケティング活動を実施するなど、継続的なブランド強化に取り組みました。

アジアでは、各国において事業基盤の強化や主力ブランドを中心としたマーケティング活動に取り組みました。健康食品事業では、タイにおいて<sup>フランス エッセンス オフ チキン</sup>「BRAND'S Essence of Chicken」の発売180周年を記念したプロモーションを展開しました。飲料事業では、ベトナムでペプシコブランドに加えサントリーブランドの展開エリアの拡大や生産体制の強化に取り組み、サントリーブランド<sup>ティープラス</sup>「TEA+」の販売が大幅に伸長しました。新たな営業体制を構築したマレーシア等においても、販売が好調に推移しました。

オセアニアでは、フルコア・グループが主力ブランド<sup>ヴィ</sup>「V」の活性化に加え、サントリーブランド商品<sup>オヴィ</sup>「OVI」で積極的なマーケティング活動を行いました。

米州では、ノースカロライナ州を中心にペプシコブランドのさらなる販売強化に加え、物流拠点統合に向けた取り組みなど、事業効率の改善を進めました。

これらの結果、飲料・食品セグメントの売上高は、1兆3,714億円(前年同期比109.8%)、営業利益1,110億円(同106.6%)となりました。

#### 〈酒類セグメント〉

ビームサントリー社は、前年同期比123%の売上となりました。

北米・中南米地域では、「メーカーズマーク」<sup>ノブ</sup>「ノブ クリーク」<sup>バイゼル</sup>「バイゼル ハイデン」<sup>ラフロイグ</sup>「ラフロイグ」などが伸長しました。なかでも米国では「ジムビーム」ブランドでラインナップを拡充するなど積極的なマーケティング活動を行ったほか、「オルニトス」<sup>ミドリ</sup>「ミドリ」などが伸長しました。

その他地域(北米・中南米地域、日本以外)では、欧州・豪州などが好調に推移しました。特に、「メーカーズマーク」<sup>ラフロイグ</sup>「ラフロイグ」<sup>カナディアンクラブ</sup>「カナディアンクラブ」などが伸長しました。

日本では、サントリースピリッツ(株)が前年同期比106%の売上となりました。ウイスキーは、主要ブランドが好調に推移し、前年同期比113%と伸長しました。「角瓶」は食との相性訴求をテーマにしたマーケティング活動などにより、前年同期比114%と伸長しました。国産プレミアムウイスキーは、3月に発売した「響 JAPANESE HARMONY」に続き、9月に発売した「知多」も好調な販売となりました。「ジムビーム」は“シトラスハイボール”という飲み方提案を軸にお客様接点の拡大を図った結果、前年同期比162%と極めて好調に推移しました。

RTDは、前年同期比114%と好調に推移し、11年連続で過去最高を更新、同社が市場拡大を牽引しました。「-196℃ ストロングゼロ」は、引き続き食中酒としての魅力を積極的に訴求し、前年同期比119%と大幅に伸長しました。「ほろよい」は、通年商品のリニューアルや季節限定商品がご好評いただき、前年同期比101%となりました。2月に発売した「こくしぼり」は、上方修正後の年間計画を上回る313万ケース<sup>※1</sup>となりました。また、「角ハイボール缶」「トリスハイボール缶」の好調に加え、「ジムビーム シトラスハイボール缶」の新発売が寄与し、ハイボール缶計で前年同期比120%と大きく伸長しました。

※1 1ケース=250ml×24本

サントリービール(株)は、総市場<sup>※2</sup>が前年同期比99%程度と推定される中、7,359万ケース<sup>※3</sup>(前年同期比101%)の販売数量となりました。特にビールは市場が横ばいとなる中、同社の販売は前年同期比105%と大きく伸長しました。

プレミアムビールのリーディングブランドである「ザ・プレミアム・モルツ」は、“エールタイプ”の「同く香るプレミアム」]、“スーパープレミアムクラス”の「～同～ マスターズドリーム」を発売するなど積極的なマーケティング活動を展開し、お客様との接点拡大を図りました。「ザ・モルツ」は、「UMAMI」に着目した“NEW スタンダードビール”として20代から40代のお客様を中心に支持を獲得し、上方修正後の年間計画を上回る販売数量となり、ビール市場を活性化しました。

「金麦」ブランドは、新ジャンル市場を4ポイント程度上回る前年同期比102%となりました。

No.1<sup>※4</sup>ノンアルコールビールテイスト飲料「オールフリー」は、積極的なマーケティング活動によりユーザーの拡大に取り組みました。

※2 ビール、発泡酒、新ジャンル、ノンアルコールビールテイスト飲料計

※3 大瓶換算(1ケース=633ml×20本)

※4 インターズRI調べ ノンアルコールビールテイスト飲料ブランド 累計販売金額  
15年1月～15年12月(全国SM/CVS/酒DS/一般・業務用酒店計)

サントリーワインインターナショナル(株)のワイン事業は、前年同期比104%となりました。国産ワインは、「酸化防止剤無添加のおいしいワイン。」ブランドが前年同期比119%と大きく伸長しました。また、国産ぶどう100%ワイン“日本ワイン”では「ジャパンプレミアム 岩垂原メルロ 2010」が国際ワインコンクールで「日本ワイン特別賞」「金賞」を同時に受賞しました。

輸入ワインは、中高価格帯商品が好調に推移しました。また9月に「サンタ バイ サンタ カロリーナ」を投入したチリワインや、「フレシネ」などスパークリングワインが大きく伸長しました。

これらの結果、酒類セグメントの売上高は、1兆261億円(前年同期比115.1%)、営業利益784億円(同127.0%)となりました。

#### 〈その他セグメント〉

サントリーウエルネス(株)、(株)ダイナックなどの外食事業、ハーゲンダッツジャパン(株)などが好調に推移しました。当社が保有していた(株)ティップネスの全株式を前期末に譲渡したことなどから、その他セグメントの売上高は2,892億円(前年同期比92.0%)、営業利益303億円(同99.6%)となりました。

なお、国内売上高は1兆6,561億円(前年同期比105.6%)、海外売上高は1兆306億円(同116.1%)となりました。売上の海外比率は38%、のれん等償却前営業利益の海外比率は49%となりました。

当社は、創業以来、積極的に事業を展開するとともに、創業の精神である『利益三分主義』に基づき、文化・社会貢献、環境活動などにも取り組んでいます。また、『水と生きる SUNTORY』というコーポレートメッセージのもと、社会と自然との共生を目指したさまざまな活動を展開しています。

東日本大震災の復興支援活動は、震災以降累計108億円の規模で、「漁業の復興支援」「未来を担う子どもたちの支援」「チャレンジド・スポーツ(障がい者スポーツ)支援」「文化・スポーツを通じた支援」を柱に継続して実施しています。

また、日本の車椅子バスケットボールを応援したいという思いから、一般社団法人 日本車椅子バスケットボール連盟とオフィシャルパートナー契約を7月に締結しました。

環境活動では、水源涵養活動を展開している「サントリー 天然水の森」において引き続き積極的な活動を展開し、水源涵養面積は約8,000haとなりました。2020年までに国内工場で使用する地下水量の2倍の水を育む面積である12,000haを目指していきます。子どもたちに水の大切さを伝える次世代環境教育「水育<sup>みずいく</sup>」は、活動開始以来の参加者が10万人を突破したほか、海外初となる「水育」をベトナムで開始しました。また、容器包装の軽量化や生産工程での節水・省エネルギー活動も推進しました。植物由来原料100%使用ペットボトルの開発に米国企業と共同で取り組んでおり、2016年1月には実証プラントを建設することを決定しました。

## 2.次期の見通し

サントリーグループは、今後も社会と自然との共生を目指しながら、市場環境の変化に迅速に対応し未知なる価値の創造へ挑戦するとともに、グループ各社間のシナジー拡大に取り組み、“グローバル総合酒類食品企業”としてさらなる成長と収益力の強化を図ります。

### 〈飲料・食品セグメント〉

サントリー食品インターナショナル(株)は、引き続き国内・国際事業ともに基盤強化に取り組み、各エリアでの売上成長と利益の成長を目指します。国内事業では、ブランド価値の向上および新たな需要の創造に向けた取り組みを進め、“総合飲料サービス提供事業”を発展させていきます。国際事業では、中期的な統合的發展に向け、重点ブランドと事業基盤の強化やコスト削減を通じた収益性の向上を図るとともに、同社グループ会社間の連携やエリア統括機能を強化していきます。

### 〈酒類セグメント〉

ビームサントリー社は、世界第3位のプレミアムスピリッツメーカーとして、ブランド育成および営業力の強化などを通じてさらなる成長を目指します。日本では、ウイスキーは「角瓶」「ジムビーム」「トリス〈クラシック〉」、RTDは「-196°C ストロングゼロ」「ほろよい」「こくしぼり」「角ハイボール缶」「トリスハイボール缶」などを重点ブランドとして位置づけます。また、RTDの新商品「-196°C 極キレ」「ホームメイドスタイル」を発売するなど新たな需要を創出します。

サントリービール(株)は、プレミアムビールのリーディングブランドである「ザ・プレミアム・モルツ」に加え、スタンダードビール「ザ・モルツ」のマーケティング活動を強化することで、ビール市場の活性化を図ります。また、「金麦」ブランド、「オールフリー」ブランドの活動をいっそう強化するなど新たな需要を喚起していきます。

サントリーワインインターナショナル(株)は、国産ワインでは引き続き国産ぶどう100%ワイン“日本ワイン”や「酸化防止剤無添加のおいしいワイン。」ブランドに注力します。輸入ワインではワインの幅広い魅力をお伝えするべく、チリワインや中高価格帯商品の販売拡大を図るとともに、“肉専用ワイン”「カーニヴォ」などを通じて食との相性訴求活動を展開します。

### 〈その他セグメント〉

サントリーウエルネス(株)は、引き続き「セサミン」シリーズやスキンケア化粧品「<sup>エファージュ</sup>F.A.G.E.」等に注力します。外食事業においては、(株)ダイナックなどが積極的に事業展開します。

これらの活動により、セグメント別の売上高は、飲料・食品セグメント1兆4,200億円(前年同期比103.5%)、酒類セグメント1兆400億円(同101.4%)、その他セグメント2,700億円(同93.3%)を予定しています。

以上を総合して、2016年12月期の売上高は、2兆7,300億円(前年同期比101.6%)、営業利益1,880億円(同101.6%)、経常利益1,600億円(同102.4%)、当期純利益500億円(同110.5%)を予定しています。

なお、のれん等償却前利益は、営業利益2,580億円(前年同期比101.2%)、経常利益2,300億円(同101.8%)、当期純利益1,080億円(同104.4%)となります。

## 所有者別状況

2015年12月31日現在

区分	株式の状況（1単元の株式数一株）							単元未満株式の状況（株）	
	政府及び地方 公共団体	金融機関	金融商品 取引業者	その他の法人	外国法人等		個人その他		計
					個人以外	個人			
株主数（人）	—	4	—	2	—	—	67	73	—
所有株式数 （株）	—	27,485,448	—	617,408,764	—	—	42,241,984	687,136,196	—
所有株式数の 割合（％）	—	4.00	—	89.85	—	—	6.14	100.00	—

（注）自己株式 3,360,748株は、「個人その他」に含めて記載しています。

## 大株主の状況

2015年12月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 （千株）	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合 （％）
寿不動産株式会社	大阪市北区堂島浜二丁目1番40号	613,818	89.32
サントリー持株会	大阪市北区堂島浜二丁目1番40号	32,757	4.76
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	6,871	1.00
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区丸の内一丁目1番2号	6,871	1.00
三井住友信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号	6,871	1.00
日本生命保険相互会社	東京都千代田区丸の内一丁目6番6号	6,871	1.00
公益財団法人サントリー生命科学財団	京都府相楽郡精華町精華台八丁目1番地1	3,590	0.52
サントリーホールディングス株式会社（自己株式）	大阪市北区堂島浜二丁目1番40号	3,360	0.48
佐治信忠	東京都港区	652	0.09
鳥井信吾	神戸市東灘区	539	0.07
計	—	682,204	99.28

（注）1. サントリー持株会は、当社従業員持株会です。

2. 当社は、保有する自己株式470,000株を、第三者割当の方法で2015年8月31日付にてサントリー持株会に割り当てました。

役員 の 状 況

2015年12月31日現在

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (千株)
取締役会長 (代表取締役)	—	佐治 信忠	1945年11月25日生	1971年4月 ソニー商事(株)入社 1974年6月 サントリー(株)入社 1981年8月 同社大阪支店長就任 1982年6月 同社取締役就任 1984年6月 同社常務取締役就任 1987年6月 同社専務取締役就任 1989年3月 同社取締役副社長就任 1990年3月 同社代表取締役副社長就任 2001年3月 同社代表取締役社長就任 2002年3月 同社代表取締役会長兼社長就任 2002年3月 寿不動産(株)代表取締役社長就任 (現任) 2009年2月 当社代表取締役会長兼社長就任 2014年10月 当社代表取締役会長就任 (現任)	(注) 4	652
取締役副会長 (代表取締役)	—	鳥井 信吾	1953年1月18日生	1980年4月 伊藤忠商事(株)入社 1983年6月 サントリー(株)入社 1990年3月 同社生産企画部長就任 1992年3月 同社取締役就任 1999年3月 同社常務取締役就任 2001年3月 同社代表取締役専務就任 2003年3月 同社代表取締役副社長就任 2009年2月 当社代表取締役副社長就任 2009年3月 寿不動産(株)代表取締役副社長就任 (現任) 2014年10月 当社代表取締役副会長就任 (現任)	(注) 4	539
取締役社長 (代表取締役)	—	新浪 剛史	1959年1月30日生	1981年4月 三菱商事(株)入社 2001年4月 同社コンシューマー事業本部ローソン事業 ユニットマネージャー兼外食事業ユニット マネージャー就任 2002年5月 (株)ローソン代表取締役社長執行役員CEO就任 2005年3月 同社代表取締役社長CEO就任 2014年5月 同社代表取締役会長就任 2014年5月 同社取締役会長就任 2014年8月 当社顧問就任 2014年9月 当社取締役就任 2014年10月 当社代表取締役社長就任 (現任)	(注) 4	170
取締役副社長	—	内藤 俊一	1948年7月29日生	1972年4月 サントリー(株)入社 1993年8月 同社人事部部長就任 2002年3月 同社取締役就任 2005年3月 同社常務取締役就任 2006年3月 同社専務取締役就任 2009年2月 当社専務取締役就任 2012年3月 当社取締役副社長就任 (現任)	(注) 4	147

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (千株)
取締役副社長	—	相場 康則	1949年5月24日生	1974年4月 サントリー(株)入社 2000年3月 同社ビール事業部長就任 2003年3月 同社取締役就任 2007年3月 同社常務取締役就任 2009年4月 当社常務執行役員就任 2011年1月 当社専務取締役就任 2014年3月 当社取締役副社長就任(現任)	(注) 4	144
専務取締役	—	小嶋 幸次	1952年5月21日生	1978年4月 サントリー(株)入社 2003年10月 同社技術開発部長兼エンジニアリング部長就任 2005年3月 同社取締役就任 2009年4月 当社常務執行役員就任 2013年3月 当社専務取締役就任(現任)	(注) 4	112
専務取締役	—	辻村 英雄	1954年6月6日生	1980年4月 サントリー(株)入社 2003年10月 同社食品商品開発研究所長就任 2004年3月 同社取締役就任 2008年3月 同社常務取締役就任 2009年4月 当社常務執行役員就任 2015年3月 当社専務取締役就任(現任)	(注) 4	70
専務取締役	—	肥塚 眞一郎	1955年11月19日生	1978年4月 サントリー(株)入社 2009年4月 サントリービア&スピリッツ(株) (現サントリー酒類(株)) 執行役員就任 2009年4月 同社営業推進第1部長就任 2011年1月 当社執行役員就任 2012年3月 サントリー食品インターナショナル(株)常務取締役就任 2012年12月 同社専務取締役就任 2015年3月 当社専務取締役就任(現任) 2015年3月 サントリー食品インターナショナル(株)取締役就任(現任)	(注) 4	74
取締役	—	鳥井 信宏	1966年3月10日生	1991年7月 ㈱日本興業銀行(現㈱みずほ銀行) 入行 1997年4月 サントリー(株)入社 2005年9月 同社営業統括本部部長就任 2007年3月 同社取締役就任 2009年4月 当社執行役員就任 2010年4月 当社常務執行役員就任 2011年1月 当社専務取締役就任 2011年1月 サントリー食品インターナショナル(株)代表取締役社長就任(現任) 2013年1月 当社取締役就任(現任)	(注) 4	173

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (千株)
取締役	—	小林 いずみ	1959年1月18日生	2001年12月 メリルリンチ日本証券(株)代表取締役社長就任 2002年7月 (株)大阪証券取引所(現(株)大阪取引所) 社外取締役就任 2008年11月 世界銀行グループ多数国間投資保証機関長官就任 2013年7月 ANAホールディングス(株)社外取締役就任(現任) 2013年11月 当社取締役就任(現任) 2014年6月 三井物産(株)社外取締役就任(現任) 2015年4月 公益社団法人経済同友会副代表幹事就任(現任)	(注) 4	—
取締役	—	Matthew J. Shattock (マシュー・ジェイ・シャトック)	1962年8月19日生	2009年3月 Beam Global Spirits & Wine, Inc. Director, President & CEO就任 2011年10月 Beam Inc. (現Beam Suntory Inc.) Director, President & CEO就任(現任) 2014年4月 Beam Suntory Inc. Chairman就任(現任) 2014年5月 当社取締役就任(現任)	(注) 4	—
常勤監査役	—	山本 亨	1956年3月10日生	1979年4月 サントリー(株)入社 2010年4月 当社経営管理部長就任 2011年3月 当社常勤監査役就任(現任)	(注) 5	57
常勤監査役	—	白井 省三	1950年4月27日生	1974年4月 サントリー(株)入社 2003年10月 同社外食・開発カンパニー長就任 2005年3月 同社取締役就任 2009年4月 当社常務執行役員就任 2014年3月 当社常勤監査役就任(現任)	(注) 6	75
監査役	—	天野 実	1948年2月17日生	1976年4月 裁判官任官 1980年3月 裁判官退官 1980年5月 弁護士登録(現任) 2003年3月 サントリー(株)監査役就任 2009年2月 当社監査役就任(現任)	(注) 5	—
監査役	—	嶋口 充輝	1942年3月31日生	1987年4月 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授就任 2006年3月 ライオン(株)社外取締役就任(現任) 2007年4月 慶應義塾大学名誉教授(現任) 2007年9月 公益社団法人日本マーケティング協会理事長就任(現任) 2009年2月 当社監査役就任(現任) 2012年4月 嘉悦大学大学院教授就任(現任) 2014年6月 サトーホールディングス(株)社外取締役就任(現任) 2014年6月 (株)サンリオ社外取締役就任(現任)	(注) 5	—

(注) 1. サントリー(株)は、現サントリースピリッツ(株)です。

2. 取締役 小林いずみは、社外取締役です。

3. 監査役 天野実及び監査役 嶋口充輝は、社外監査役です。

4. 2015年12月期に係る定時株主総会終結の時までです。

5. 2018年12月期に係る定時株主総会終結の時までです。

6. 2017年12月期に係る定時株主総会終結の時までです。

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度 (2014年12月31日現在)	当連結会計年度 (2015年12月31日現在)	増 減
	金 額	金 額	金 額
( 資 産 の 部 )			
I 流動資産	1,166,254	1,205,761	39,507
現金及び預金	199,331	258,622	59,290
受取手形及び売掛金	376,398	380,562	4,164
商品及び製品	386,447	370,258	△16,188
仕 掛 品	14,199	18,212	4,012
原材料及び貯蔵品	52,227	50,456	△1,770
繰延税金資産	40,390	45,349	4,959
そ の 他	99,542	84,409	△15,133
貸倒引当金	△2,282	△2,109	173
II 固定資産	3,368,824	3,400,453	31,629
1. 有形固定資産	676,606	686,068	9,462
建物及び構築物	185,309	198,016	12,706
機械装置及び運搬具	253,480	255,743	2,263
工具、器具及び備品	69,266	63,223	△6,042
土 地	107,362	106,203	△1,158
建設仮勘定	39,321	22,362	△16,959
そ の 他	21,865	40,518	18,652
2. 無形固定資産	2,506,267	2,512,908	6,640
の れ ん	1,118,703	1,136,879	18,175
商 標 権	1,323,906	1,285,478	△38,428
そ の 他	63,656	90,550	26,894
3. 投資その他の資産	185,951	201,477	15,526
投資有価証券	122,396	119,633	△2,763
繰延税金資産	9,476	7,890	△1,586
退職給付に係る資産	272	18,535	18,263
そ の 他	55,694	56,727	1,033
貸倒引当金	△1,888	△1,309	579
III 繰延資産	1,458	774	△683
資 産 合 計	4,536,537	4,606,990	70,452

(単位:百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度 (2014年12月31日現在)	当連結会計年度 (2015年12月31日現在)	増 減
	金 額	金 額	金 額
( 負 債 の 部 )			
I 流動負債	779,677	934,627	154,949
支払手形及び買掛金	144,436	146,790	2,353
電子記録債務	104,848	109,333	4,484
短期借入金	87,873	161,664	73,790
1年内償還予定の社債	10,900	51,918	41,018
未払酒税	51,561	55,064	3,503
未払消費税等	22,236	22,349	113
未払法人税等	22,297	36,629	14,331
未払金	142,376	157,615	15,239
未払費用	93,388	83,008	△10,380
賞与引当金	20,737	26,149	5,411
その他	79,021	84,104	5,083
II 固定負債	2,566,103	2,509,733	△56,370
社債	476,151	421,883	△54,268
長期借入金	1,470,386	1,427,812	△42,573
繰延税金負債	453,924	471,066	17,142
役員退職慰労引当金	684	1,004	320
退職給付に係る負債	36,372	33,926	△2,445
その他	128,585	154,039	25,454
負債合計	3,345,781	3,444,361	98,579
( 純 資 産 の 部 )			
I 株主資本	739,505	790,288	50,782
資本金	70,000	70,000	—
資本剰余金	△20,739	△20,780	△41
利益剰余金	692,849	743,354	50,504
自己株式	△2,604	△2,285	319
II その他の包括利益累計額	142,516	67,384	△75,132
その他有価証券評価差額金	20,322	26,427	6,104
繰延ヘッジ損益	1,239	△3,803	△5,043
為替換算調整勘定	132,379	53,256	△79,122
退職給付に係る調整累計額	△11,425	△8,496	2,929
III 少数株主持分	308,733	304,956	△3,777
純資産合計	1,190,756	1,162,629	△28,126
負債純資産合計	4,536,537	4,606,990	70,452

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度 (自 2014年 1月 1日 至 2014年 12月 31日)	当連結会計年度 (自 2015年 1月 1日 至 2015年 12月 31日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
I 売 上 高	2,455,249	2,686,765	231,515
II 売 上 原 価	1,244,469	1,330,001	85,532
売 上 総 利 益	1,210,780	1,356,763	145,983
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,046,027	1,171,669	125,642
販 売 促 進 費 及 び 手 数 料	425,356	469,724	44,367
広 告 宣 伝 費	108,810	117,369	8,559
運 搬 費 及 び 保 管 費	84,242	83,061	△1,181
労 務 費	196,480	234,930	38,449
減 価 償 却 費	43,303	48,513	5,209
そ の 他	187,833	218,070	30,236
営 業 利 益	164,753	185,094	20,341
IV 営 業 外 収 益	12,006	9,178	△2,827
受 取 利 息	1,038	973	△65
受 取 配 当 金	5,782	2,552	△3,229
雑 収 入	5,185	5,653	467
V 営 業 外 費 用	22,916	37,987	15,070
支 払 利 息	19,179	28,825	9,646
持 分 法 に よ る 投 資 損 失	860	5,062	4,202
雑 支 出	2,877	4,099	1,222
経 常 利 益	153,842	156,286	2,443
VI 特 別 利 益	13,489	28,931	15,442
投 資 有 価 証 券 売 却 益	370	5,555	5,185
関 係 会 社 株 式 売 却 益	12,519	4,294	△8,224
段 階 取 得 に 係 る 差 益	—	15,698	15,698
そ の 他	600	3,383	2,783
VII 特 別 損 失	41,101	34,655	△6,445
減 損 損 失	609	13,043	12,434
固 定 資 産 廃 棄 損	4,361	4,056	△304
買 収 関 連 費 用	8,941	—	△8,941
組 織 再 編 関 連 費 用	16,156	8,344	△7,812
の れ ん 償 却 額	5,462	—	△5,462
そ の 他	5,570	9,211	3,640
税金等調整前当期純利益	126,230	150,562	24,331
法人税、住民税及び事業税	60,365	74,705	14,340
法人税等調整額	3,565	7,351	3,786
少数株主損益調整前当期純利益	62,300	68,505	6,204
少数株主利益	23,936	23,266	△670
当期純利益	38,363	45,239	6,875

## 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2014年1月1日 至 2014年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額 合計		
当期首残高	70,000	△21,109	666,066	△3,332	711,624	20,611	1,374	34,400	—	56,386	288,714	1,056,726
当期変動額												
剰余金の配当			△11,598		△11,598							△11,598
当期純利益			38,363		38,363							38,363
自己株式の処分		370		727	1,097							1,097
少数株主へ付与された プット・オプション			17		17							17
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△289	△134	97,978	△11,425	86,129	20,019	106,149
当期変動額合計	—	370	26,783	727	27,880	△289	△134	97,978	△11,425	86,129	20,019	134,030
当期末残高	70,000	△20,739	692,849	△2,604	739,505	20,322	1,239	132,379	△11,425	142,516	308,733	1,190,756

当連結会計年度(自 2015年1月1日 至 2015年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の包括 利益 累計額合計		
当期首残高	70,000	△20,739	692,849	△2,604	739,505	20,322	1,239	132,379	△11,425	142,516	308,733	1,190,756
会計方針の変更による 累積的影響額			8,881		8,881					—	1,434	10,316
会計方針の変更を反映した 当期首残高	70,000	△20,739	701,731	△2,604	748,387	20,322	1,239	132,379	△11,425	142,516	310,167	1,201,072
当期変動額												
剰余金の配当			△8,199		△8,199							△8,199
当期純利益			45,239		45,239							45,239
持分法適用範囲の変動			4,547		4,547							4,547
自己株式の処分		183		319	502							502
少数株主に付与された プット・オプション			36		36							36
在外子会社の支配継続子会社 に対する持分変動額			△282		△282							△282
その他		57			57							57
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						6,104	△5,043	△79,122	2,929	△75,132	△5,211	△80,343
当期変動額合計	—	△41	41,622	319	41,900	6,104	△5,043	△79,122	2,929	△75,132	△5,211	△38,442
当期末残高	70,000	△20,780	743,354	△2,285	790,288	26,427	△3,803	53,256	△8,496	67,384	304,956	1,162,629

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	期別	前連結会計年度 〔自 2014年 1月 1日 至 2014年12月31日〕	当連結会計年度 〔自 2015年 1月 1日 至 2015年12月31日〕
		金額	金額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前当期純利益		126,230	150,562
減価償却費		81,763	94,502
のれん償却額		53,789	64,828
受取利息及び受取配当金		△6,820	△3,525
支払利息		19,179	28,825
持分法による投資損失		860	5,062
投資有価証券売却益		△370	△5,555
関係会社株式売却益		△12,519	△4,294
段階取得に係る差益		—	△15,698
減損損失		609	13,043
固定資産廃棄損		4,361	4,056
売上債権の増減額(△は増加)		△41,611	△1,468
たな卸資産の増減額(△は増加)		216	△11,783
仕入債務の増減額(△は減少)		22,135	△12
未払酒税及び未払消費税等の増減額(△は減少)		9,230	3,491
その他		4,052	32,266
小計		261,106	354,301
利息及び配当金の受取額		7,052	4,630
利息の支払額		△17,539	△31,947
法人税等の支払額		△92,934	△60,746
営業活動によるキャッシュ・フロー		157,686	266,237
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形及び無形固定資産の取得による支出		△105,125	△107,080
有形及び無形固定資産の売却による収入		6,552	8,740
投資有価証券の取得による支出		△5,229	△2,062
投資有価証券の売却及び償還による収入		3,389	12,574
投資有価証券の払戻による収入		—	3,411
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		△1,388,964	△134,317
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入		16,784	4,853
事業譲渡に係る前受収入		—	7,036
その他		△1,131	△708
投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,473,724	△207,552
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)		5,057	△13,107
長期借入れによる収入		1,107,424	207,863
長期借入金の返済による支出		△60,833	△147,779
社債の発行による収入		168,710	—
社債の償還による支出		△110,885	△11,400
リース債務の返済による支出		△3,041	△4,808
自己株式の売却による収入		1,097	502
配当金の支払額		△11,598	△8,199
少数株主への配当金の支払額		△17,957	△16,563
その他		—	20
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,077,974	6,527
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		18,741	△6,530
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△219,322	58,682
VI 現金及び現金同等物の期首残高		418,630	199,308
VII 現金及び現金同等物の期末残高		199,308	257,990

## セグメント情報

### 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営陣が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は持株会社制を導入し、持株会社である当社の下、製品・サービス別の事業分野別に事業会社等を設置しています。各事業会社等は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社グループは事業会社等を中心とした製品・サービス別のセグメントから構成され、「飲料・食品事業」、「酒類事業」の2つを報告セグメントとしています。

各報告セグメントと「その他」の区分に属する主な製品・サービスの種類は以下のとおりです。

飲料・食品……………清涼飲料、健康飲料、加工食品 他  
 酒類……………スピリッツ、ビール類、ワイン 他  
 その他……………中国事業、健康食品、アイスクリーム、外食、花 他

### 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2014年1月1日 至 2014年12月31日)

(単位:百万円)

	飲料・食品	酒類	その他	計	調整額(注)1	連結財務諸表計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	1,249,280	891,497	314,471	2,455,249	—	2,455,249
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,087	4,307	10,024	23,419	△ 23,419	—
計	1,258,368	895,804	324,496	2,478,669	△ 23,419	2,455,249
セグメント利益	104,140	61,726	30,437	196,304	△ 31,551	164,753

当連結会計年度(自 2015年1月1日 至 2015年12月31日)

(単位:百万円)

	飲料・食品	酒類	その他	計	調整額(注)1	連結財務諸表計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	1,371,384	1,026,134	289,245	2,686,765	—	2,686,765
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,622	2,384	10,828	22,835	△ 22,835	—
計	1,381,007	1,028,519	300,074	2,709,601	△ 22,835	2,686,765
セグメント利益	110,998	78,367	30,320	219,686	△ 34,591	185,094

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、当社において発生するグループ管理費用です。それぞれの金額は次のとおりです。

前連結会計年度  
 セグメント利益の調整額 △ 31,551 百万円  
 各報告セグメントに配分していない全社費用 △ 31,616 百万円  
 セグメント間取引消去 64 百万円

当連結会計年度  
 セグメント利益の調整額 △ 34,591 百万円  
 各報告セグメントに配分していない全社費用 △ 34,668 百万円  
 セグメント間取引消去 76 百万円

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

### 3. 地域ごとの売上高の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2014年1月1日 至 2014年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	海外			海外計	合計
		米州	欧州	アジア・オセアニア		
売上高	1,567,718	238,853	316,361	332,316	887,530	2,455,249
連結売上高に占める比率	63.9%	9.7%	12.9%	13.5%	36.1%	100.0%

当連結会計年度(自 2015年1月1日 至 2015年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	海外			海外計	合計
		米州	欧州	アジア・オセアニア		
売上高	1,656,118	347,015	333,557	350,074	1,030,646	2,686,765
連結売上高に占める比率	61.6%	12.9%	12.4%	13.0%	38.4%	100.0%

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によります。  
 2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
 (1)米州……………北米、及び中南米諸国  
 (2)欧州……………ヨーロッパ、中東、及びアフリカ諸国  
 (3)アジア・オセアニア……………アジア、及びオセアニア  
 3. 当連結会計年度において、社内の管理区分の変更に伴い、従来までの「日本」、「米州」、「欧州」、「アジア・オセアニア等」、から「日本」、「米州」、「欧州」、「アジア・オセアニア」に変更しています。また、前連結会計年度については、変更後の区分に基づき組み替えています。

## 貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	前事業年度 (2014年12月31日現在)	当事業年度 (2015年12月31日現在)	増減
		金額	金額	金額
(資産の部)				
I 流動資産		873,186	960,992	87,806
現金及び預金		7,136	83,747	76,610
売掛金		3,450	3,662	212
短期貸付金		827,064	849,630	22,566
前渡金		1,392	934	△457
繰延税金資産		1,824	2,218	393
未収入金		27,386	17,636	△9,750
その他		4,931	3,162	△1,768
II 固定資産		1,198,902	1,084,984	△113,917
1. 有形固定資産		33,044	36,427	3,383
建物		19,397	24,999	5,601
機械及び装置		1,004	952	△52
工具、器具及び備品		4,134	4,486	351
土地		5,005	4,848	△156
建設仮勘定		2,623	36	△2,586
その他		878	1,104	225
2. 無形固定資産		3,876	3,876	-
借地権		3,705	3,705	-
その他		171	171	-
3. 投資その他の資産		1,161,981	1,044,680	△117,300
投資有価証券		26,157	20,361	△5,795
関係会社株式		324,214	295,447	△28,767
関係会社長期貸付金		792,611	698,129	△94,481
長期前払費用		3,120	3,044	△76
前払年金費用		10,324	22,673	12,349
その他		6,935	6,450	△484
貸倒引当金		△1,382	△1,427	△45
III 繰延資産		641	424	△216
資産合計		2,072,729	2,046,401	△26,327

## 貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	前事業年度 (2014年12月31日現在)	当事業年度 (2015年12月31日現在)	増減
		金 額	金 額	金 額
( 負 債 の 部 )				
I 流動負債		148,581	143,203	△5,378
短期借入金		14	960	946
1年内返済予定の長期借入金		9,554	23,672	14,118
1年内償還予定の社債		10,900	3,600	△7,300
未払金		16,704	2,695	△14,009
未払費用		13,666	13,140	△526
未払消費税等		565	358	△206
未払法人税等		415	11,808	11,392
従業員預り金		15,568	16,044	476
預り金		75,686	62,254	△13,432
賞与引当金		5,300	5,682	382
その他		204	2,986	2,781
II 固定負債		1,398,300	1,372,540	△25,759
社債		183,903	179,845	△4,058
長期借入金		1,196,832	1,166,816	△30,015
繰延税金負債		14,252	16,182	1,930
退職給付引当金		195	3,571	3,376
その他		3,116	6,124	3,007
負債合計		1,546,881	1,515,743	△31,138
( 純 資 産 の 部 )				
I 株主資本		519,858	526,453	6,594
資本金		70,000	70,000	—
資本剰余金		285,090	285,273	183
資本準備金		17,500	17,500	—
その他資本剰余金		267,590	267,773	183
利益剰余金		167,373	173,464	6,091
その他利益剰余金		167,373	173,464	6,091
特別償却準備金		66	107	40
固定資産圧縮積立金		37	914	877
別途積立金		124,100	154,900	30,800
繰越利益剰余金		43,169	17,543	△25,626
自己株式		△2,604	△2,285	319
II 評価・換算差額等		5,989	4,205	△1,783
その他有価証券評価差額金		7,228	7,718	490
繰延ヘッジ損益		△1,239	△3,513	△2,274
純資産合計		525,848	530,658	4,810
負債純資産合計		2,072,729	2,046,401	△26,327

## 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別		増減 金額
	前事業年度 〔自 2014年1月 1日 至 2014年12月31日〕 金額	当事業年度 〔自 2015年1月 1日 至 2015年12月31日〕 金額	
I 営業収益	76,259	60,377	△15,881
ロイヤリティ収入	31,747	33,626	1,879
賃貸収入	1,634	1,518	△116
関係会社受取配当金	42,877	25,232	△17,644
II 営業費用	33,147	35,930	2,782
一般管理費	33,147	35,930	2,782
営業利益	43,111	24,447	△18,664
III 営業外収益	11,923	16,351	4,428
受取利息	11,083	15,207	4,124
有価証券利息	38	5	△32
受取配当金	463	513	49
為替差益	124	—	△124
その他	212	624	411
IV 営業外費用	10,401	16,409	6,008
支払利息	8,291	12,293	4,001
社債利息	1,105	981	△123
為替差損	—	1,656	1,656
その他	1,004	1,478	473
経常利益	44,633	24,389	△20,244
V 特別利益	16,855	6,021	△10,834
固定資産売却益	—	1,031	1,031
投資有価証券売却益	130	4,838	4,707
関係会社株式売却益	16,724	—	△16,724
その他	—	151	151
VI 特別損失	18,834	17,377	△1,456
関係会社株式評価損	8,591	15,995	7,403
買収関連費用	7,975	—	△7,975
関係会社株式売却損	524	—	△524
その他	1,742	1,382	△360
税引前当期純利益	42,654	13,032	△29,621
法人税、住民税及び事業税	3,216	6,478	3,261
法人税等調整額	468	△959	△1,427
当期純利益	38,969	7,513	△31,455

# 株主資本等変動計算書

前期(自 2014年1月1日 至 2014年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本										評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益		評価・換算差額等合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金				利益剰余金合計						
					特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金							
当期首残高	70,000	17,500	267,220	284,720	88	39	59,900	79,973	140,001	△3,332	491,389	7,512	—	7,512	498,901
当期変動額															
剰余金の配当								△11,598	△11,598		△11,598				△11,598
当期純利益								38,969	38,969		38,969				38,969
特別償却準備金の取崩					△21			21	—		—				—
固定資産圧縮積立金の取崩						△2		2	—		—				—
別途積立金の積立							64,200	△64,200	—		—				—
自己株式の処分			370	370						727	1,097				1,097
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)												△283	△1,239	△1,523	△1,523
当期変動額合計	—	—	370	370	△21	△2	64,200	△36,804	27,371	727	28,469	△283	△1,239	△1,523	26,946
当期末残高	70,000	17,500	267,590	285,090	66	37	124,100	43,169	167,373	△2,604	519,858	7,228	△1,239	5,989	525,848

当期(自 2015年1月1日 至 2015年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本										評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益		評価・換算差額等合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金				利益剰余金合計						
					特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金							
当期首残高	70,000	17,500	267,590	285,090	66	37	124,100	43,169	167,373	△2,604	519,858	7,228	△1,239	5,989	525,848
会計方針の変更による累積的影響額								6,777	6,777		6,777				6,777
会計方針の変更を反映した当期首残高	70,000	17,500	267,590	285,090	66	37	124,100	49,946	174,150	△2,604	526,636	7,228	△1,239	5,989	532,625
当期変動額															
剰余金の配当								△8,199	△8,199		△8,199				△8,199
当期純利益								7,513	7,513		7,513				7,513
特別償却準備金の積立					60			△60	—		—				—
特別償却準備金の取崩					△19			19	—		—				—
固定資産圧縮積立金の積立							892	△892	—		—				—
固定資産圧縮積立金の取崩						△15		15	—		—				—
別途積立金の積立							30,800	△30,800	—		—				—
自己株式の処分			183	183						319	502				502
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)												490	△2,274	△1,783	△1,783
当期変動額合計	—	—	183	183	40	877	30,800	△32,403	△685	319	△182	490	△2,274	△1,783	△1,966
当期末残高	70,000	17,500	267,773	285,273	107	914	154,900	17,543	173,464	△2,285	526,453	7,718	△3,513	4,205	530,658